

とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／安東 誠・編集者／青木真佐美



「安心・共生の 福祉社会」の 実現に向けて

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会

理事長 尾谷 康弘



新年明けましておめでとうございます。皆様には心穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私は昨年10月に理事長に就任いたしました。前任者が進めてまいりました2012年度からの「新経営計画（5ヵ年）」の意志を引き継ぎ、本年も事業の改善や発展に寄与できるよう取り組みを進めていきたいと考えております。是非、労働福祉事業の基本である「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向けて、関係団体をはじめ関係各位のご指導並びにご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私たちの生活は2012年の暮れに政権交代し、自民党政権に切り替わりアベノミクスの成長戦略により「人からコンクリート」路線を復活させ、企業重視の「成長戦略」を進める一方、生活保護基準の引き下げ、社会保障制度改革の放置、さらには労働法制の規制緩和などを打ち出しています。このような政策は、不安定雇用労働者の増大、格差の拡大、世代間の貧困の連鎖につながり、社会の底割れにつながることが心配されます。この様な時にあって、私たちは、労働福祉の総合力を高め、労働者自主福祉運動を展開していかなければならないと思います。

そして、富山労福協は総合的な経営改善を図る事を目的に2013年4月1日に（株）ボルファートとやまを宴会事業部に、10月1日に（株）富山北モータープールを駐車場事業部として一体化を図り、新しくスタートをきりました。

この一体化に際して多くの事業団体や労働団体・行政の皆様にご支援・ご協力をいただいたことに関しまして深く感謝申し上げます。

また、労福協の主業であります「安心・共生の福祉社会」の実現に向け、連合富山、労働福祉団体（労働金庫、全労済、県生協、勤信協、春日温泉観光開発㈱）のご理解とご協力により、勤労者・生活者等の福祉の向上に取り組んでまいりました。

2014年は、労働福祉事業であるライフサポート事業を柱とし地域勤労者の福祉事業、健康増進事業、生活改善サポート事業、地域福祉促進事業、消費者支援事業などを通して、生活支援を目的として勤労者の生活に根ざした様々な活動を展開してまいります。

また、収益事業においては一体化した初年度であり会館事業、宴会事業、駐車場事業各事業の安定経営に向け全力で取り組んでまいります。特に経営の安定化が求められています宴会事業に対しまして皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

克服すべき課題は山積しておりますが、役職員一同労福協運動の原点である「相互扶助の精神」を基本に、勤労者の福祉向上、社会的弱者の救済に向け全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願いいたします。

最後になりますが、労福協に対しまして変わらぬご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご活躍・ご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。



今年もよろしく願いいたします



理事長	尾谷 康弘	副理事長	森本富志雄	石黒 博	瀬川 亨	専務理事	安東 誠	若林 好信	桑山比呂志	松浦 均	中村 博明	藤畑 総司	辻 政光	藤井 明彦	長 祐二	森川 幸夫	松本 常世	佐幸 明	土肥 克彦	小野 昌樹	中島 拓郎	宮越 勝義	沢井 晴夫	吉田 昌樹	分部 隆	大友 達夫	永田 博樹	監 事	事務局長	吉久 勇	荻田 安弘	青木真佐美	職 員	辰巳 薫
-----	-------	------	-------	------	------	------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-----	------	------	-------	-------	-----	------

連合富山への変わらぬ ご支援と、労福協運動の さらなる前進を！

連合富山 会長

尾谷 康弘



平成26年のはじめにあたり、皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ご家族ともども、素晴らしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

私たち働く者を取り巻く環境は、米国経済の持ち直しや欧州経済の落ち込みの緩和兆候があるものの、中国では減速傾向が続き、顕著な回復も見られないなど、従来に比し、国際的な景気はぜい弱さが見られます。

国内においても、企業業績や個人消費が徐々に回復していることから、緩やかな回復基調が続くものと見られていますが、円安傾向からエネルギー関連費用が増加しており、家計への影響が出始めている状況にあります。

加えて、今国会における労働法制の緩和や消費増税の法案改定の内容次第によっては、働いて生活する人たちに、大きく影響することが懸念されています。

このような情勢の中、連合富山は「STOP THE 格差社会！すべての働く者の連帯で『安心社会』を切り拓こう」をスローガンに、政策・制度の実現を目指して、その活動の輪を広げるべく、7万連合富山への組織拡大強化や推薦議員の拡大、社会から共感が得られ

るよう、街頭宣伝・情報宣伝活動に加え労働相談、第4次男女平等参画推進など、取り組みを強化していく考えであります。

そして、今は、2014春季生活闘争に取り組んでいますが「働くことを軸とする安心社会」の実現や日本経済の自律的で継続的な発展を図っていくために、生き活きと働く人が増えていく社会を構築していくことが重要であります。

そのためには、正規・非正規を問わず、すべての働く皆さんの処遇改善と底上げの取り組みを強化していくことが必要であると思います。具体的には、賃金の底上げ・底支えや均等・均衡処遇の追求、ワークルールの整備や労働環境の整備、技術・技能継承のための教育や人財の確保、ワークライフバランスの実現など、生きがいや働きがいある職場・社会づくりを目指した取り組みが大切になっています。

労福協事業の安定的な経営をめざし、昨年4月の労福協とボルフアートとやまの統合、さらに、10月1日には、北モータープールも統合して新たな事業体としてスタートされました。労働運動と労働者福祉運動は、車の両輪です。働く者のために、働く者がつくり、育ててきた労福協事業が、さらに前進されますようご祈念申し上げます。

今後とも、連合富山の活動に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとってご多幸で健勝であられることをご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

人が輝く 「元気とやまの創造」を めざして

富山県知事

石井 隆一



明けましておめでとうございます。西暦2014年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

労働福祉事業団体の皆様方には、日頃から労働者の福祉充実や生活向上のため、幅広い事業活動を展開されており、深く敬意を表します。

知事に就任して以来、私の変わらぬ目標は、県民の皆さん一人ひとりが輝いて生きられる「元気な富山県」を創ることです。このためにも、「活力」「未来」「安心」を柱とする基本政策と、これらを支える重要政策「人づくり」の着実な推進に積極的に取り組んでいるところです。

まず、県民の40年来の悲願である北陸新幹線については、長野・金沢間の開業がいよいよ約1年2ヶ月後に迫るなか、開業効果を最大限に高めるための戦略的な取り組みが積極的に展開されるとともに、並行在来線の開業に向けた準備も着実に進んでいます。

さらに、新たな成長産業への挑戦、ものづくり産業

の高度化、観光振興や魅力あるまちづくりなど、産業経済や地域の活性化を図り、本県を大きく飛躍させる取組みが広がっています。

子育て支援については、社会全体で子育てを支援する体制が整ってきており、ふるさと教育や、高志の国文学館を拠点としたふるさと文学の振興等にも力を入れながら、真の人間力を育む教育が展開されています。

また、医療・福祉の充実、環境の保全、東日本大震災の教訓をふまえた防災対策の拡充など、健康で快適に安心して暮らせる地域づくりが進んできました。

さらに、こうした取組みを通して、夢・情熱・志を持って、富山県の新たな未来を切り拓く「人づくり」が着実に進展しています。

本年は、北陸新幹線の開業に向け、官民一体となった取組みにラストスパートをかけるとともに、国の成長戦略と相まって、本県経済の活性化を図っていかねばなりません。今後とも、県民の皆さんの知恵と力を結集して、人が輝く「元気とやま」の創造に努めてまいります。

新年にあたり、県政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、労働福祉事業団体の限りないご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

『満足度の高い』 金融サービスの提供

北陸労働金庫

富山県本部長 若林 好信



新年あけましておめでとうございます。

会員・皆様方におかれましては、新春を穏やかな中にご家族の皆さんとともに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より“北陸ろうきん”の運動・事業に対して、ご理解とご協力をいただいていることにも、厚く感謝とお礼を申し上げます。

地域と協働した社会貢献活動は、“北陸ろうきん”の大切な財産であります。東日本大震災【3.11】の記憶を風化させない取り組みは、人としてそして、“北陸ろうきん”の使命として、継続していかなければならないと思っております。

昨年、国内景気は、政府・日銀の金融緩和政策により、円安・株高が急速に進み市場金利は低下傾向を強め、先行きの不透明感を増していました。このような中、“北陸ろうきん”は、勤労者への生活応援運動および「生活総合福祉金融機関」としての、社会的役割

の発揮を求められ、それらに応えるべき努力をしてまいりました。

引き続き、会員・皆様方の生活を視点に取り組みを具体化していくとともに、勤労者とその家族の皆さんの福祉向上の一環として、安心・安全をモットーに、生涯取引の推進活動の拡大に、最大限取り組んでいく所存であります。

最後になりますが、1月5日から次世代システム（アール・ワン）が稼動いたします。本年は、より会員・皆様方に満足度の高い金融サービスの提供と、労働金庫の存在意義を一層発展させていく『新しい価値づくり』に、全役職員一丸となって取り組んでいく決意であります。

会員・皆様方にとって、この一年が素晴らしい年となります様ご祈念申し上げ、新年のごあいさつと致します。



「みんなでたすけあい、 豊かで安心できる 社会づくり」

全労済富山県本部

本部長 石黒 博



新年あけましておめでとうございます。

組合員、協力団体の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃の全労済事業への深いご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

全労済は、この間、東日本大震災の被災者支援を最優先課題と位置づけ、組合員の生活再建に取り組んでまいりました。富山県内においても、9月の台風18号、10月の台風24号などの自然災害や、11月に発生した魚津市の大規模火災など多くの災害が発生しましたが、早期の現場調査と共済金のお支払いに努めてまいりました。今後も組合員の助け合いの輪を広げる活動を展開してまいります。

さて、社会を取り巻く環境が急速に変化する中、全労済においても、組合員から納得と共感を得て選択される推進活動がより一層求められています。また、少子高齢社会において社会保障制度に対する不安が懸念される中、「たすけあい」「共助」の精神にもとづく共済の果たすべき使命と期待はますます大きいものと

考えています。

2014年は、中期経営政策の総仕上げの年として、30周年を迎えた「こくみん共済」をはじめ、「住まいの保障」「医療保障」「くるまの保障」を重点に、対面・対話を重視した推進活動をすすめます。また、業務品質のさらなる向上と生活保障設計運動を基軸とした組合員の満足度を高める取り組みを展開してまいります。そして、社会的信頼を高めるべく、ガバナンス強化、コンプライアンスの向上にも着実に取り組んでいきます。

今後も、全労済の理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて、組合員・協力団体や地域社会の皆さまとの絆を大切にしながら、安心と信頼を提供し続け、社会的な責任と役割を果たしてまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、「越中庄川荘」につきましては、勤労者の保養施設としてより安心してご利用いただけるよう、設備改修や新鮮な季節料理の提供につとめ、多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

最後になりますが、皆さまとご家族のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

富山県生活協同組合

理事長 松浦 均



明けましておめでとうございます。2014年の新春を、ご家族揃ってご健勝で迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より皆様方から多くのご利用をいただき厚く御礼申し上げます。

東日本大震災の発生から本年の3月11日で3年を経ようとしております。被災地では少しずつ復興の歩みが見え始めてはおりますが、未だ27万人を超える方々が仮設住宅や親戚・知人宅などでの避難生活を余儀なくされており、被災された方々においては日常の生活を取り戻せない状況が続いております。

富山県生協では引き続き、募金活動、被災地への視察・交流活動、福島県産品の供給活動、そして県内の生協と連携して福島の親子を富山に招く「福島のこども保養プロジェクト」などに取り組み、東日本大震災を風化させないために、今後も復興支援活動に積極的に取り組んでいく所存です。

事業活動においては地産地消の拡大として組合員と

ともに進める新商品の開発などを進めてまいりました。また、原発に頼らない電力確保の一環として太陽光発電事業の取り組みもスタートしております。

本年の私たちの消費者を巡る情勢では、4月に予定されている消費税増税やTPP（環太平洋パートナーシップ協定）の動き、俗にいう「アベノミクス」による景気の先行きなど、不透明で厳しい環境に置かれることが予想されます。その中で、本年は「第6次中期3ヵ年計画」の最終年にあたり、いままでの取り組みを集大成し、一昨年の第53回総代会でご確認いただきました「けんせいきょう2020年ビジョン」の達成に向け、更に飛躍していくための1年として、「お互いさま」の心で、「笑顔」と「ありがとう」を一層大切にしながら、組合員満足の向上と地域社会へのお役立ち、安定した経営を実現してまいります。

皆様には本年も変わらぬお力添えをお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

一般財団法人に

ふさわしい事業運営に

一般財団法人富山県勤労者信用基金協会

理事長 中村 博明



新年あけましておめでとうございます。

ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えになられたことをお慶び申し上げます。

昨年中は、当協会に対して格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本経済は、新政権発足以降、景気回復への期待を先取りする形で円安・株高傾向にありましたが、実態経済に波及しておらず、先行き不透明な状況に置かれていました。

このような中、当協会は、昨年4月1日から名称も新たに「一般財団法人富山県勤労者信用基金協会」として、スタート致しました。

この間、当協会は、公益法人関連法等の法令を遵守し、日本経済・社会、勤労者の生活環境等を踏まえつつ、勤労者の経済的地位の向上と福祉の増進、安定した経営基盤の維持・強化にむけ、自主・自律的な事業運営の実践に努めてきました。

新たな年となる2014年は、我が国経済と海外景気の

景気回復の動きが確かなものとなることが期待されますが、4月からの消費税率引き上げ影響などによる景気冷え込みも懸念されおり、景気の先行きについて予断を許さない状況が予測されます。

当協会の保証事業は、近年、勤労者を取り巻く生活・雇用環境の厳しさ等を反映し、新規保証額・保証債務残高は減少傾向に、又、代位弁済額・求償権残高は増加傾向にあるなど、大変厳しい状況にあります。新たな年を迎え、1月より稼働する労働金庫の次世代システムに的確に対応することと併せ、北陸労働金庫の系統保証機関としての信用保証事業の更なる発展と勤労者の福祉の増進等を図るため、役職員一同、一生懸命頑張る所存であります。

皆様方には、この一年のご多幸をご祈念申し上げつつ、引き続きのご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



最良のおもてなしで 満足していただく

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役社長 藤畑 総司



新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、輝かしい新春をお迎えになられたことをお喜び申し上げます。

昨年中は、各構成組織、加盟組織の皆様方からまた、その御家族の皆様方にも「ゆ〜とりあ越中」をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、大変厳しい経営環境でありましたが、徹底したムリ、ムダの排除によるコストの削減・経費の削減を図るなかで、安定した経営基盤の確立を目指し事業の発展に取り組んできました。

加えて、新しい取り組みとして、テレビコマーシャルの放映、カラオケBOXの復活、ドリンクバーの新設、労働組合向けの入浴券の販売、期間限定の得とく宿泊割引の実施等を行い、宿泊・日帰り利用客の更なる増加と売上高の確保拡大に取り組んできました。

新しい年を迎え、消費税の値上げ、国際市場での資源や原材料の高騰と併せ、原材料の入荷不足、商品の

高騰等、昨年以上に厳しい経営を強いられることは、避けられない状況にあります。

このような環境のなか、我々、温泉旅館業界は、(1)団体客から個人・グループ客への利用形態の変遷。(2)日帰り・宿泊客の減少傾向。(3)少子高齢化時代。(4)多様化するお客様サービス等、直面する諸課題に素早く対処し、安定した経営基盤の確立を図ることが求められる年となります。「ゆ〜とりあ越中」としても、日帰り・宿泊客の増加策は喫緊の課題であり、リピーター客の囲い込み、インターネットを活用した予約獲得、近隣地域等への訪問営業の強化など、全社員が全力をあげて取り組んでいく決意です。

今まで以上に真心のこもったおもてなしと、美味しい料理と、新しくなった露天風呂・大浴場湯で、身も心もリフレッシュしていただき、お客様ニーズに応えていく決意であります。

直面する経営環境は、依然として大変厳しいものがありますが、昨年同様、変わらないご愛顧をお願い申し上げます。

勤労者に潤いのある 生活支援を

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 尾谷 康弘



新年あけましておめでとうございます。皆様には清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、富山県労働福祉基金に対しまして深いご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、福祉基金は中小企業、未組織労働者を含めた県下の勤労者福祉の向上・発展を図るための諸活動と生活の安定及び福祉の向上に寄与することを目的に設立されています。この目的に沿い県下勤労者の皆さんに多く活用してもらえよう全力で取り組んでまいります。

私たちを取り巻く環境は依然厳しく回復傾向にない中、生活保護世帯の急増、貧困層の拡大など、社会生活において依然格差が拡大しています。そして、アベノミクスによって一部には所得の増加が言われていますが、多くの勤労者は所得の増加は実感できていない状況であります。特に、中小企業で働く勤労者にとっては物価上昇が先行し格差はより拡大し、厳しい生活

を余儀なくされています。このような状況が続けば不安定雇用労働者や貧困者層が増大しかねません、私たちは社会不安のない安心して安定した生活できる社会の実現に向け取り組んでまいり所存であります。

福祉基金は2011年4月公益財団法人に移行し、新しい時代にふさわしく、勤労者の皆様に潤いを提供できる「公益財団法人」として事業を推進しています。

具体的な事業として、保養施設利用補助、美術館等文化施設利用補助、体育施設の補助など、勤労者の健康と文化の享受の支援を行っていることに加え、昨年から指定保養所「ひみのはな」との契約や、スキー場リフト券の利用施設を富山県西部にある「IOX—AROSA」スキー場との契約を行ないました。さらに、美術館等の利用補助先として「高志の国文学館」を新たに追加し利用の拡大に取り組んできたところであります。

今年も、さらに利用内容の充実を図り多くの勤労者にご利用をいただくために鋭意努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いし、新年の挨拶とさせていただきます。

無担保自動車ローン くるま自慢 1月5日からキャンペーンスタート!

キャンペーン期間 2014年1月5日 ⇒ 4月30日



ご相談
お待ちしております

ローンプラザナビ	0120-660014
ローンプラザナビ高岡	0120-140002
相談プラザナビ	0120-530031

勤信協は、
労働金庫からの
低利なローンのみちを開く
信用保証機関です。

富山県勤労者信用基金協会（略称「勤信協」）は、富山県内に居住する勤労者が労働金庫の融資制度を利用することが出来る道を開くため、必要な信用供与を行なうことを目的として創られた信用保証機関です。

勤信協は、富山県・県下全市町村・労働団体・労働者福祉事業団体より出捐をいただき、昭和47年7月29日に、設立された一般財団法人です。

富山県勤信協

一般財団法人 富山県勤労者信用基金協会
〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 電話 (076)441-5578
FAX (076)444-5993

ご加入のお申し込み
お問い合わせはお気軽に
お電話ください。

はじめませんか？ けんせいきょうの 食品・日用品宅配

安心・安全な生協の商品を
毎週約1,250品目からご注文できます。



富山県生活協同組合

ホームページアドレス <http://www.toyamaken-coop.or.jp>

富山市・射水市の方は 富山センター ☎0120-30-4761

中新川郡より東部地区の方は東部センター ☎0120-62-0770

呉西地区（射水市を除く）の方は西部センター ☎0120-52-5901

皆さまに支えられ、発売から30年を迎えました。

医療タイプ	医療安心タイプ	終身医療5000
総合タイプ	総合2倍タイプ	大型タイプ
がん保障プラス	生きる安心タイプ	傷害安心タイプ
シニア総合タイプ	シニア医療タイプ	シニア傷害安心タイプ
キッズタイプ	キッズワイドタイプ	キッズ満期金付プラン



世代を超えて、安心をつなぐ。

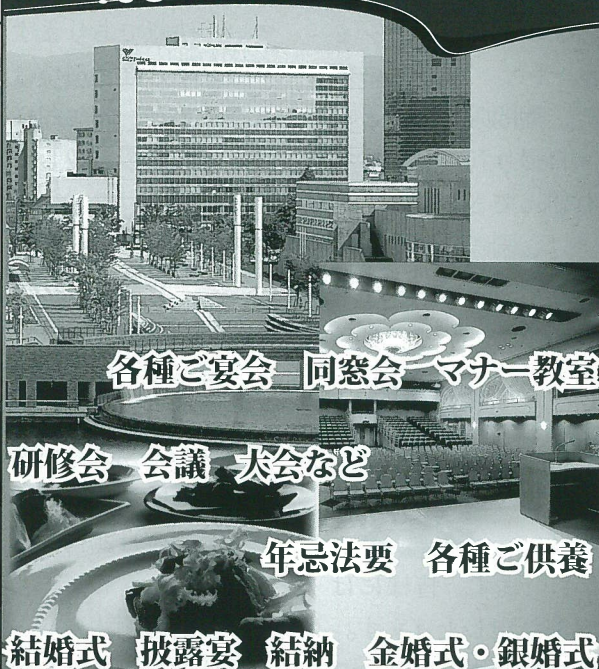
こくみん共済

個人定期生命共済 ことば定期生命共済 養育共済 個人賠償責任共済 終身生命共済 個人退院生命共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として
共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある
暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて
組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

ボルフアートのスタッフが
きめ細やかなサービスで対応いたします



各種ご宴会 同窓会 マナー教室

研修会 会議 大会など

年忌法要 各種ご供養

結婚式 披露宴 結納 金婚式・銀婚式

(一社) 富山県労働者福祉事業協会 富山市奥田新町 8-1
ボルフアートとやま tel.076-431-1113



ご宿泊・ご宴会に

越中 勤労者保養センター
越中 庄川荘

〒932-0302

砺波市庄川町庄

TEL 0763-82-5111

新年会

冬の味覚篇 ~2014年 2月28日(金)まで

基本メニュー キトキト造り6点盛会席
平日1部屋3名様以上

(ご宿泊) 1泊2食/お一人様 (日曜) お一人様
11,280円~ 6,240円~

全10品コース

ゆとりあ 越中

☎(076)467-5000
〒939-2224 富山市春日96-1
FAX: 076-467-5777
<http://www.yu-toriaettyu.co.jp>

忘新年会特別企画
平日限定
サービス
(日曜・金曜)
ご宿泊
20 名様(大人)
以上
お一人様
無料!!!
お部屋・お料理
お風呂すべて
無料(朝食・お風呂・お食事
お飲み物は別)